

複合機バーコードスキャンソリューション

**RICOH**  
imagine. change.

RICOH  
カンタン  
バーコード活用



一次元・二次元バーコード対応

## 帳票類の電子化作業・・・

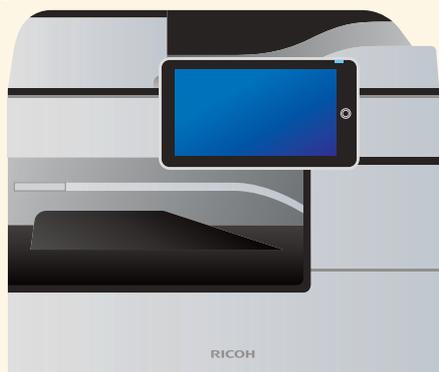
### こんなお悩みはありませんか？

ファイル名を  
リネームする時  
間違えやすい

担当者によって  
ファイル名や保存場所に  
ばらつきがある

お客様からの  
問い合わせ時に帳票を  
すぐに見つけれない

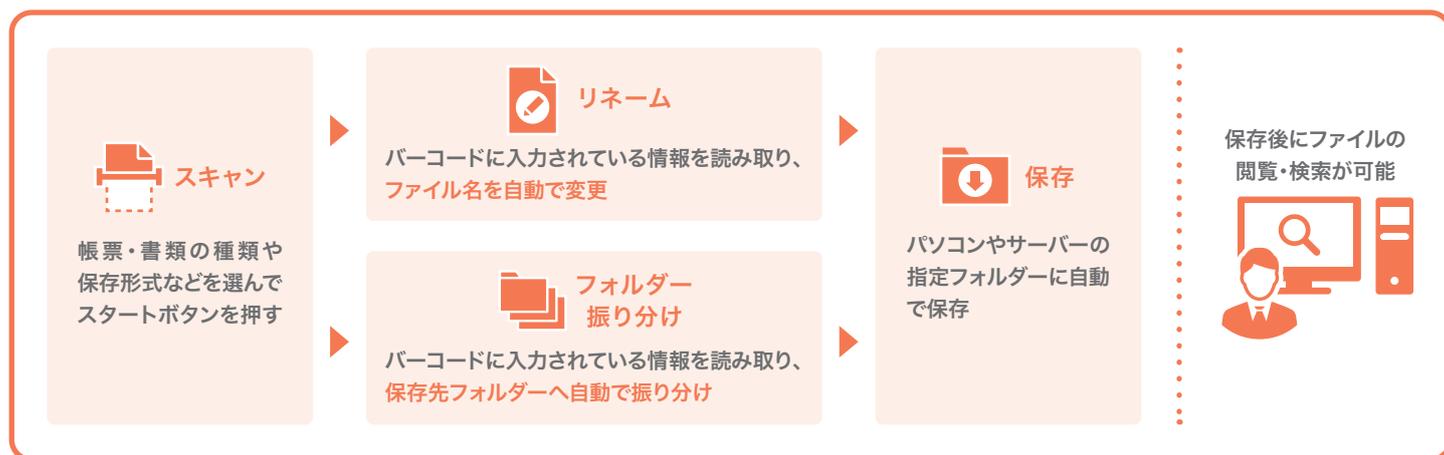
帳票が大量にあり  
ファイルごとのスキャンに  
手間がかかる



## スキャンからリネーム、フォルダー振り分け、保存まで自動化 一次元・二次元バーコード付き帳票類の簡単電子化ソリューション

バーコード付きの帳票・書類を複合機のボタンを押すだけで簡単に電子化。

バーコード内の情報を読み取り、ファイル名をリネーム、またはフォルダー振り分けにより自動で保存ができます。  
また、指定枚数ごと、バーコードごとに仕分けし、別ファイルでの保存も可能。大量の帳票も一度に電子化できます。



### 「手間がかかる」、「間違えやすい」、「見つけにくい」を改善 電子化作業の負担を軽減し、業務効率向上へ

#### 省力化

大量にある帳票・書類のスキャンをまとめて行え、リネームやフォルダーへの保存も自動で可能。作業の手間を大幅に削減できます。

#### ミス削減

自動化により誰でも同じ作業が可能に。ファイル名や保存先間違えなどのミス削減に貢献します。

#### 検索性の向上

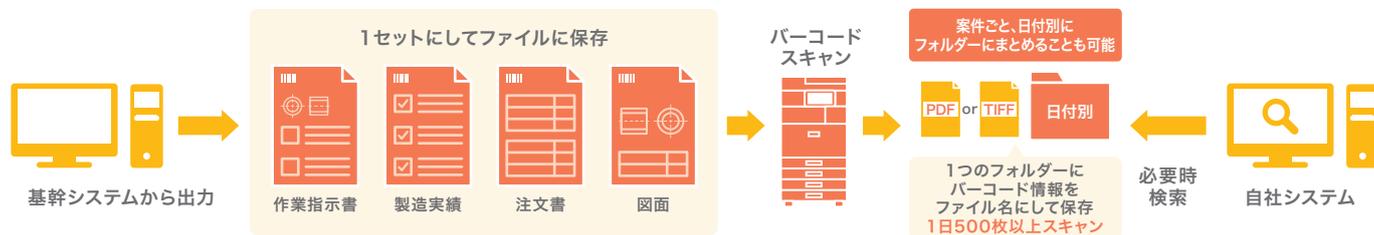
問い合わせ時に製造番号や顧客番号などで検索が可能。対象の帳票・書類をすぐに見つかります。

# 業種別導入事例

## 製造業 (大量の異なる種類の帳票管理)

### 課題

- ファイル名をリネームする際、時間がかかる上にミスも多い。
- 作業指示書や注文書など複数種類の帳票を1セットにして保存するため、帳票が大量にあると手間がかかる。
- 電子化作業は複数の社員で行うため、データの保存場所が定まっていない。



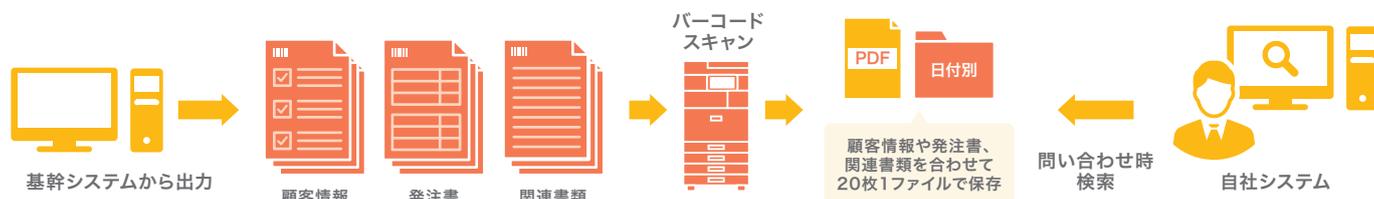
### 導入効果

- 製造番号や図面番号などバーコード内の情報をファイル名にできるので、リネームの間違いがなくなり、管理しやすくなった。
- 大量の種類異なる帳票も指定枚数ごとに、ファイルを分けて自動で電子化できるため、手間がかからなくなった。
- 案件ごとに業務ボタンを分けられるので、誰が作業しても所定のフォルダーにデータの保存ができるようになった。

## サービス業 (検索性の向上、ペーパーレス化)

### 課題

- いつ納品されたかのお客様からの問い合わせ対応に、時間がかかっている。
- 日々増え続ける顧客情報や発注書などの帳票に保管スペースを取られている。



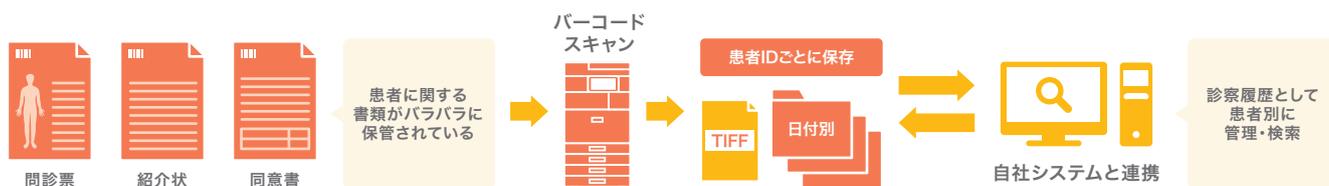
### 導入効果

- 顧客番号や発注番号で帳票を検索できるので、問い合わせにもすぐに対応できるようになった。
- 紙で保管していた顧客情報や発注書などの帳票を電子データで管理できるようになり、保管スペースの節約も可能に。

## 医療業 (システム連携、情報の一元管理)

### 課題

- 患者ごとに存在する問診票や紹介状、同意書などがさまざまな場所に保管されており、一元管理できていない。
- 同意書や紹介状など紙で預かる書類も多いので、紛失・破損などがないように管理したい。



### 導入効果

- 患者IDをファイル名とし、まとめて電子化することで一元管理が可能になり、自社システムとも連携しやすくなった。
- 問診票や紹介状、同意書などの帳票の紛失・破損の心配がなくなり、患者情報を安心して保管できるようになった。

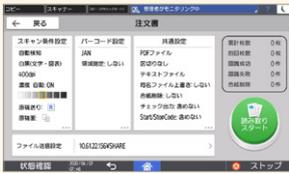
### ① バーコード認識設定

バーコードの種類、スキャンしたバーコード認識結果の保存形式などのスキャナー入力条件をあらかじめ設定します。



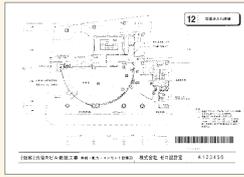
### ② スキャン

トップ画面で設定内容を確認し、帳票をスキャンします。



### ③ バーコード認識

図面や帳票などに印刷されたバーコード領域を自動検出して読み取ります。



### ④ スキャンデータの転送

スキャンデータをパソコンの共有フォルダーへ転送します。

### ⑤ 保存



バーコード認識結果はファイル名のリネームのほか、テキストファイルやCSVファイルなどに出力し、保存することができます。



## RICOH カンタンバーコード活用 主な仕様

#### ■動作環境

動作可能機種	RICOH IM C7010/C6010*6/C5510*6/C4510*6/C3510*7/C3010*7/C2510*7/C2010/C320F、 RICOH IM C8000/C6500/C6000/C5500/C4500/C3500/C3000/C2500/C2000/C300、 RICOH IM 9000T/9000/8000/7000/6000/6000F/5000/5000F/4000/4000F/3500/3500F/2500/2500F/460F/430F/370F、 RICOH MP C8003/C6503/C6004/C5504/C5504A/C4504/C4504A/C4504RC/C3504/C3004/C3004RC/C2504/C307/C306、 RICOH MP 9003/7503/6503/6055/5055/4055/3555/2555、RICOH IP 5005F RICOH Pro C5310S/C5300S/C5210S/C5200S
スキャナー仕様	本体基本仕様準拠
読み取り面	片面原稿、両面原稿
原稿送り方法	自動原稿送り装置(ADF)、原稿ガラス
原稿種類	白黒(文字)、白黒(文字・図表)、白黒(文字・写真)、白黒(写真)、フルカラー(文字・写真)、フルカラー(印刷紙写真)、フルカラー(光沢物)、フルカラー文字補正、 グレースケール、グレースケール文字補正
解像度	200dpi、300dpi、400dpi
濃度	自動濃度、「うすい」「こい」より7段階
読み取りサイズ	自動検知(同一サイズ)、自動検知(サイズ混載)、不定形自動検知(同一サイズ)、不定形自動検知(サイズ混載)、A3横、A4縦、A4横、A5縦、A5横、B4横、B5縦、B5横、 8.5×14"横、8.5×11"横、8.5×11"横、はがき*1、8.5×13.4"横*2、8.5×13"横*2、5.5×8.5"横*2、5.5×8.5"横*2、不定形
OCR*3	認識言語(日本語、英語、他12か国語)
転送プロトコル	転送プロトコル SMB v2、v3
画像保存形式	マルチページTIFF、マルチページPDF(テキスト付PDFも可能)、JPEG
認識可能バーコード	バーコードの数:1個 バーコードの形式*4:QRコード、JAN、ITF、NW-7、Code39、Code128、EAN128 チェックデジット:指定可能
バーコード認識領域指定	自動、バーコード領域指定
連続帳票読取モード	バーコードシートを区切りとする帳票単位自動判別モード、枚数事前指定による帳票単位判別モード
バーコード認識結果の保存形式	画像ファイル名の一部、テキストファイル(.txt)、CSV形式(.csv) フォルダー名(フォルダー生成または振り分け)
ファイル送信先のOS*5	Windows Server™ 2016 Standard/Essentials、Windows Server™ 2019 Standard/Essentials、Windows Server™ 2022 Standard/DataCenter、 Windows® 10 Pro/Home/Enterprise、Windows® 11 Pro/Home/Enterprise

\*1 はがきサイズは、ADFの使用はできません。\*2 8.5×13.4"横、8.5×13"横、5.5×8.5"縦、5.5×8.5"横はA4サイズ複合機への対応になります。\*3 本体OCRオプション搭載時のみの対応になります。\*4 バーコードの印刷条件等により認識できない場合があります。\*5 対応OSは日本語版になります。\*6 帳票スキャンユニットタイプM53に対応しています。(1パス両面ADF装着時) \*7 帳票スキャンユニットタイプM52に対応しています。(1パス両面ADF装着時)

#### ■本体価格/設置指導料

(消費税別)

商品名	品種コード	標準価格
RICOH カンタンバーコード活用	319298	108,000 円

※別途設定料金が必要になります。

※このカタログの画面と実際の画面の色とは、印刷の関係で多少異なる場合があります。 ※製品の仕様および機能は、改良のため予告なく変更させていただく場合があります。 ※万が一、ハードディスクに不具合が発生した場合、蓄積されたデータが消失することがあります。データの消失による直接、間接の損害については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。 ※このカタログに記載されている商品は国内仕様のため海外では使用できません。 ※詳しい性能・仕様・制約条件等については、販売担当者にご確認ください。 ※弊社は、お客様に生じた直接または間接的損害および第三者からお客に対してなされる不法行為、債務不履行、契約責任、不当利益を請求原因とする損害に対して責任を負いかねますのでご了承ください。 ※Windows、Windows Server は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。 ※Adobe PDF は、Adobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社) の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。 ※その他、本カタログに記載の会社名および製品名・ロゴマークはそれぞれ各社の商号、商標または登録商標です。

この印刷物に掲載の全商品の価格および料金は、消費税は含まれておりません。ご購入の際は消費税を別途申し受けますので、ご了承ください。



株式会社 リコー  
東京都大田区中馬込1-3-6 〒143-8555

<https://www.ricoh.co.jp/mfp-ex/input/>

リコー製品に関するお問い合わせは下記のダイヤルで承っております。

リコーテクニカルコールセンター **0120-892-111**

●受付時間:平日(月~金)9時~17時(祝祭日、弊社休業日を除く)  
※お問い合わせの内容は対応状況の確認と対応品質の向上のため、録音・記録をさせていただいております。  
※受付時間を含め、記載のサービス内容は予告なく変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。  
<https://www.ricoh.co.jp/contact/>  
■リコーにご提供いただいたお客様の個人情報取り扱い方針については、当社ホームページでご確認いただけます。